

# 令和8年度 第16回 宮崎チャレンジマッチ「自転車競技」テクニカルガイド

## 1 開会式・閉会式

(1) 開会式、閉会式はインフィールド内で実施する。

## 2 表彰式

(1) トラック競技終了後に  
 ○男子優勝1チーム、女子優勝1チーム  
 ○(男子) 短距離優秀選手1名、中・長距離優秀選手1名  
 (女子) 共通優秀選手1名  
 を表彰対象としインフィールドで行う。

種目得点	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
個人種目	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

\*各種目得点を合計し県別対抗順位を決定する。但し、合計得点が同点の場合は、上位入賞の多い県を優位とする。

## 3 競技日程

### 令和8年7月4日(土)

start	Finish	time	NO	カテゴリ	Event
8:30					ゲートオープン
8:45					設営MTG
9:00 ~ 12:00					会場設営
9:00 ~ 12:00	3:00				公式指定練習①
13:00					自転車教室準備
13:30					自転車教室スタッフMTG
14:00 ~ 15:30	1:30				自転車教室(インフィールド)
14:00 ~ 16:00	2:00				公式指定練習② *14:00 ~ 16:00 インフィールド使用不可

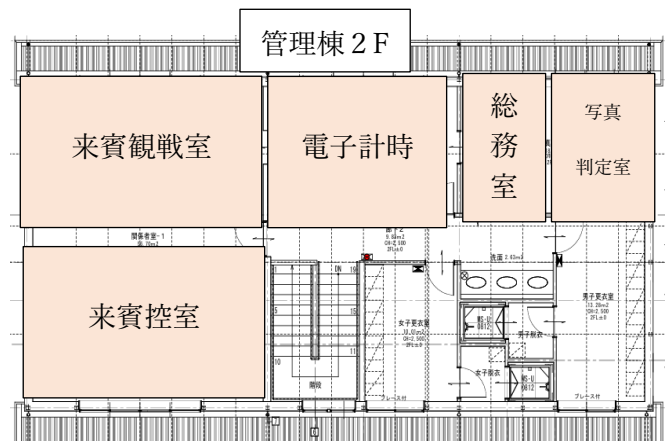
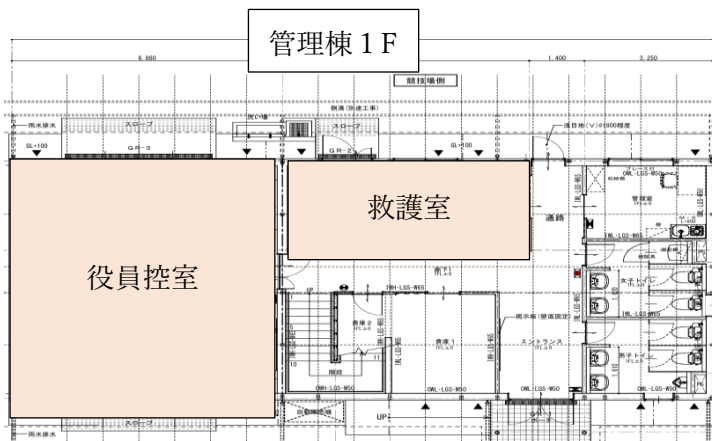
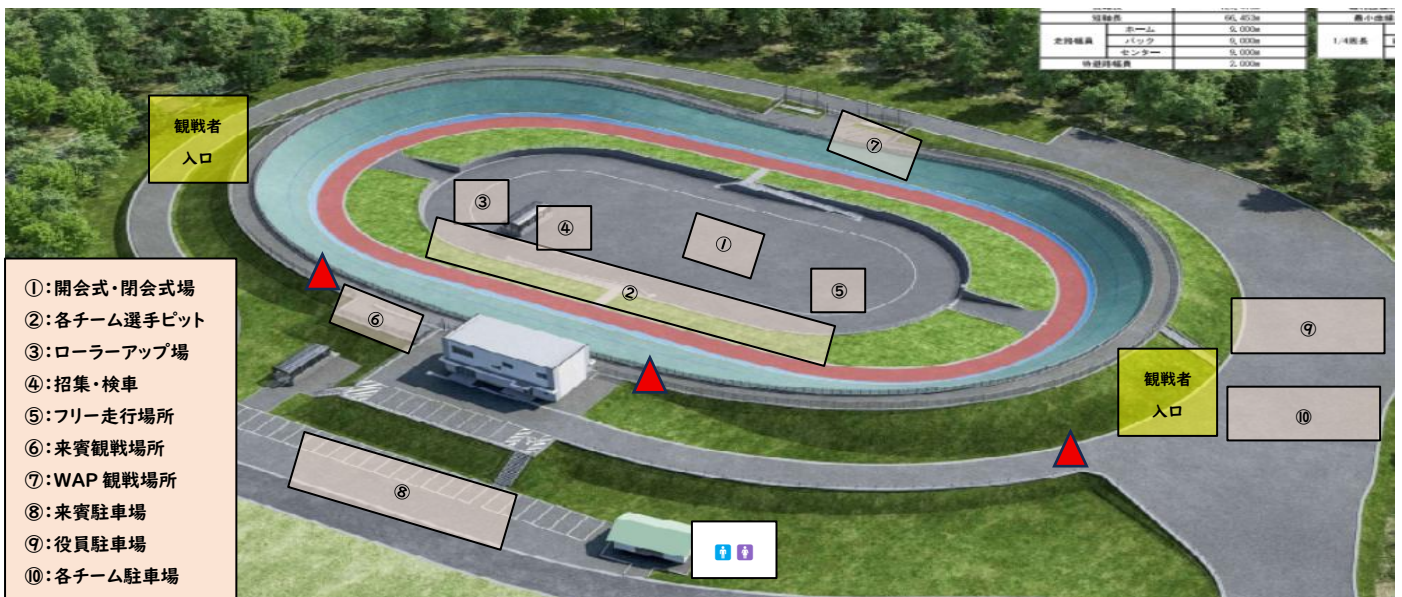
### 令和8年7月5日(日)

start	Finish	time	NO	カテゴリ	Event
7:00					ゲートオープン
8:00 ~ 8:30					公式指定練習
8:30					競技役員MTG
8:50 ~					開会セレモニー
9:30 ~ 9:50		1			男子ス <sup>リット</sup> ・ケイリン予選(200mFF) *スプリント予選上位4名が1/2決勝、5~8位は順位決定戦、9~12位は予選敗退 *ケイリン予選上位6名が1~6位決定戦、7~12位が7~12位決定戦
9:50 ~ 10:00		2			女子スクラッチ決勝 6km
10:00 ~ 10:15		3			男子スクラッチ決勝 8km
					【休憩15分】
10:30 ~ 10:40		4			男子スプリント1/2決勝 *1本先取
					【休憩20分】
11:00 ~		5			男子スプリント5~8位決定戦 男子スプリント3~4位決定戦 *2本先取 男子スプリント1~2位決定戦 *2本先取
~ 11:10					【休憩20分】
11:30 ~ 11:55		6			男子ポイントレース決勝 15km
					【休憩20分】
12:15 ~		7			男子ケイリン7~12位決定戦
		8			女子ケイリン1~8位決定戦
~ 12:30		9			男子ケイリン1~6位決定戦
12:45 ~					閉会セレモニー

- (1) 来賓は競技場管理棟前の下の駐車場に駐車、大会競技役員・大会参加校は競技場（1～2コーナー付近）に駐車すること
- (2) 荷物等を積み下ろす関係で競技場前に車を駐車させた後は速やかに車を移動させること。  
※管理棟周辺ならびに競技場周辺の芝生への車での立ち入りは禁止する。
- (3) 保護者ならびに観戦者は運動公園の駐車場を使用すること（土・日は普通車の駐車料金300円）。  
競技場周辺は駐車禁止とする。
- (4) 競技場エリア内・インフィールド内へは役員・選手・来賓以外の立ち入りは禁止する。
- (5) 走路に入る際は、地下通路を通過してインフィールドから入ることとする。
- (6) 競技場管理棟への立ち入りは禁止する。トイレは競技場前（来賓駐車場横）を利用して下さい。
- (7) インフィールド内に各チームピットを大会側で1張準備する。
- (8) ごみは各自持ち帰ること。
- (9) 観覧エリアは管理棟周辺の立入禁止エリア以外の競技場外側からする。
- (10) ローラーアップ場としてインフィールド内の近辺に設置する。譲り合って使用すること。

### トラック競技 大会特別規則

#### (1) 全体を通して



- ① (公財) 日本自転車競技連盟競技規則 (最新版) 及び大会特別規則に則り競技を実施する。なお、全国高体連専門部ホームページ (<http://www.hs-cycling.com/>) からダウンロードできる最新の競技規則解説を監督および競技者は熟読しておくこと。
- ② エアロヘルメットの使用はタイムトライアルのみ許可する。
- ③ レース系種目において走行選手が 8 名より少なくなる場合は DNF ではなく -1LAP で処理をする。
- ④ 受付・招集を行い、検車を実施する。※重量 6.8kg 以上 出走 15 分前までに行う事。
- ⑤ 競争種目における競技中のハンドルの持ち替えは単独で走行してる場合のみ許容する。
- ⑥ 競技中に使用する靴下、オーバーシューズは、踝の中心と腓骨頭中心の間の半分の距離によって定義された高さ以上に及んではならない。
- ⑦ 競技規則を熟読し遵守する事。罰則への抵触・違反により、注意・警告・降格・失格を適用する。  
注意 2 回→警告 1 回 警告または降格 3 回→失格 同一種目競技にて警告 2 回→失格
- ⑧ 競技中のチームジャージについては参加申込 (チーム写真) の時に提出した統一したもので参加すること。
- ⑨ 選手にはボディーナンバー (ゼッケン) を配布する (2 枚着用)
- ⑩ ケイリン・スクラッチレース・ポイントレースにおいてはヘルメットキャップを使用する。

## (2) 男子スプリント

予選 200m フライング・タイムトライアルは電子計時とする。※状況により手動計時となることもある。

予選 200m フライング・タイムトライアルは 2 周半を走行するうちの最後の 200m を計測する。

スタートはバックストレッチ側ブルーバンドより、前競技者が 2 周回通過後に次走選手がスタートする。

男子は予選上位 4 名による 1/2 決勝からトーナメントを開始する。

予選→1/2 決勝(1 回戦)→3-4 位決定戦/決勝/から 3 回戦とする。ただし、5-8 位決定戦は 1 回戦のみとする。

## (3) ケイリン

(男子)

予選 200m フライング・タイムトライアルは電子計時とする。※状況により手動計時となることもある。

順位決定戦 (予選上位 6 名が 1~6 位決定戦、予選 7~12 位が 7~12 位決定戦)

(女子)

決勝のみとする。

333m のトラック 5 周回で実施する。スタートにおいて競技者はペーサーの直後で、抽選によって決定された位置を取ることとし、少なくとも最初の周はペーサーの後ろにつかなければならない。速やかに追走しない場合は、その競技者を除外し再スタートする。ペーサーはスプリンターラインの内側を走り、スタート時は男 30 km/h ・女子 25 km/h フィニッシュ前約 750m (残り 2.5 周回) の中央線を過ぎてトラックを離れるまでに男子 50 km/h ・女子 45 km/h まで加速する。一人または、複数の競技者がペーサーの中央線においてトラックを離れる前にペーサーの前輪前端を追抜いた場合、競技を中止し、失格とされる違反競技者を除外して再スタートとする。スタート後、半周以内の事故が発生したときは、再スタートするが半周以後の事故は再レースにならない。ペーサーの後方に位置する間に、1 または数名の競技者が違反または反スポーツ的行動をした場合は競技を停止する。競技は失格とされる違反競技者を除外して再スタートする。ホルダーはチームスタッフが行う。不足する際は競技役員が行う。ペーサーの離脱は最終スプリントの状況であるので、各競技者はフィニッシュラインまで各自の走行ラインを保持しなくてはならない。

#### (4) 男女スクラッチレース

男子:決勝:8 km (24 周回) 女子:決勝:6 km (18 周回) で実施する。

主集団に追抜かれた競技者はレースから除外する。

最終順位は、獲得周回を考慮に入れて、最終スプリントにより決定する。

ニュートラリゼーションは 4 周回 (1250mに近い距離) とする。

ニュートラリゼーションの復帰が最後の 1 km以内となり競技に戻れない時は、事故前に累積したポイントおよび周回に基づき最終決定する。

偶数番号はスプリンターレーン (1 番選手は先頭に並ぶ)、奇数番号は外柵にそって一列に先着順に並ぶ。

ホルダーは各チームからの対応とする。不足する際は競技役員が行う。1 週の競技外周回 の後、フライングスタートとする。

#### (5) 男子ポイント・レース

男子 : 決勝 15 km (45 周回) にて行う。

中間スプリント 5 周回毎 1 位・5 点 2 位・3 点 3 位・2 点 4 位・1 点

最終スプリント 倍点 1 位・10 点 2 位・6 点 3 位・4 点 4 位・2 点

中間スプリント 8 回。

主集団に追いついた選手 +20 点 主集団より 1 周回遅れた選手 -20 点

周回遅れで競争に支障があるとコミセールが判断した場合 (入賞の可能性がない等含む) はレースから除外する。偶数番号はスプリンターレーン (1 番選手は先頭に並ぶ)、奇数番号は外柵にそって一列に先着順に並ぶ。

ホルダーは各チームからの対応とする。不足する際は競技役員が行う。1 週の競技外周回の後、フライングスタートとする。ニュートラリゼーションは 4 周回 (1250mに近い距離) とする。ニュートラリゼーションの復帰が最後の 1 km以内 (残り 3 周回) となり競技に戻れない時は、事故前に累積したポイントおよび周回に基づき最終決定する。

#### (6) 大会アナウンス (コミュニケの配布・配信)

大会進行はアナウンスにより行う。また、コミュニケ等の配信については、(一社) 宮崎県自転車競技連盟公式 SNS で配信する。なお、大会終了後に (一社) 宮崎県自転車競技連盟 HP でも配信をする。

